

(4) 訪問団体 栗原市築館生活学校

訪問先 登米市南方仮設住宅



| | |
|---------|---|
| 訪問日時・場所 | 第1回 10月23日(日) 10:00~12:30 南方仮設住宅第2集会所 |
| 参加人数 | 21名(子ども13名、大人8名) |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・生花をたむけ、全員で亡くなった方に黙とうを捧げる。 ・「森の熊さん」「焚き火」等を歌う。(事前に歌詞を書いて) ・お茶っこタイム—ジュース、果物、菓子 ・ゲーム 手作りボーリング ・ハット汁 ・これからの予定の話し合い。 |
| 参加者の感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・手伝えることがあったら話してください。私たちもします(お母さんたち)。 ・楽しかった。美味しかった。今度もきます。 ・皆と話をするのははじめてなんですよ(地域内の人でも)。 |
| メンバーの感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・最初何を話していいか気を使いましたが、喜んでもらってよかった。 ・入口まで来て子どもたちは、なかなか会場に入らず、大変だなと思った。 ・小学生高学年の子は落ちつかない。言うことを聞いてくれない感じがする。 ・ハット汁は具が沢山入り、震災後はじめてと3杯もお代わりしていた。 ・漬物もおばあちゃんの味にあったと話が弾む。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・童話等数冊用意していたが、小さい子はお母さんに読んでもらっていた。子どもの本をもう少し集めようと思う。 ・集会所には、テーブルがないので、持参したカーペットの回りを囲んで座った。テーブルが欲しい。 ・暖房がどうなるか心配。2回目も温かいものを考えたい。 ・歌もみんなの希望にあわせて作ってくること。 ・皆で体を動かせることを考えること。 |

| | |
|---------|---|
| 訪問日時・場所 | 第2回 11月19日(土) 10:00~12:30 南方仮設住宅第2集会所 |
| 参加人数 | 22名(子ども13名、大人9名) |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・座布団が入り、石油ストーブが用意されていたので、テーブルに集合できる形に座る。 ・黙祷。 ・うた(もみじ、たき火)とおどり(マルマル、モリモリ、アンパンマン)—男の子たちが前に出ておどりを教えてくれて盛り上がった。 ・お茶っこタイム(ジュース、果物、菓子) ・ゲーム(お手玉、風船突き、手作りボーリング)—おばあちゃんたちも入り、風船突き、お手玉を、子どもたちはボーリングで楽しんだ。 ・12月の行事について。 ・あんかけうどんの会食。 |
| 参加者の感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人っ子なので、みんなと遊べないので、こうして皆と遊べてうれしい。 ・お手玉—いつしたんだったか、子どもたちと風船遊びも一生懸命になったよ。 ・おいしかった。いっぱい食べたよ。体が温まった。ごちそうさまでした。 ・皆にも声をかけるからね。 |
| メンバーの感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・皆まとまって座ったからでしょうか、子どもたちもきちんと座って、協力的な姿勢が見え良かったね。 ・男の子が声をかけたら、すぐ前に出て、今はやりのマルマル、モリモリ等をおどってくれ盛り上がった。風船突きも私たちまで楽しかった。良かったね。 ・1回目よりも2回目、これからもっと楽しくなれそうで良かった。少しずつ子どもたちも心をゆるしてきたようです。がんばれそうです。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・メンバーで一生懸命、子どもやおばあさん方がよろこんでもらえることを考えています。高齢者の多いメンバーの協力に感謝しています。 ※10月は、110戸にチラシ配り。 ・11月は、第1、第2の集会所に各2枚ずつのピラを描き、自治会長さんに貼ることを願います。 |




| | |
|---------|--|
| 訪問日時・場所 | 第3回 12月4日(日) 10:00~13:00 南方仮設住宅第2集会所 |
| 参加人数 | 31人(子ども13人、大人18人) |
| 活動内容 | <p>クリスマス会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暮れは忙しくなるので、早い方が良いとの希望を受け、早いクリスマス会にする。モール等で部屋を飾り、気分を盛り上げるよう席を作る。 ・クリスマスについて話をする。サンタの出番が待ち遠しいようなので、用意したプレゼントをひとりずつにあげる。見せ合いながらゲームを進める。 ・おばあちゃんたちも多く来てくれ「お茶っこ会」も賑やか。今日はカレーライス。すっかり大鍋を空にした。白菜の漬物等もお母さんお父さんに喜ばれ、ホッとした表情が嬉しかった。 |
| 参加者の感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽しみなんだ。また来てね。プレゼントありがとう。 ・サンタさんはお店の人がお母さんに頼まれて来てくれるんだ、と思っていた。 ・サンタさんありがとう。うれしかった。 ・こういうことをしてくれていたのを知らなかった。ありがとうございます。(大人) |
| メンバーの感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・最後まで残って私たちの片づけの周りを離れずにいた子どもたち、すっかりなじんできて、家の話もするようになった。寂しいんだと感じ、メンバーも和やかな気持ちで子どもたちに接するようになってきている。継続の力を感じた。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・仮設事務所の方もきて、ビラ配布をしてくれるとのこと。印刷も大変だという話をすると、1枚ビラを持ってきたら印刷して配ってくれるとオバちゃんたちが申し出てくれた。うれしい。 ・仮設住宅第1自治会長、第1集会所の方々も協力を申し出てくれた。 |



| | |
|---------|--|
| 訪問日時・場所 | 第4回 1月22日(日) 10:00~13:00 南方仮設住宅第2集会所 |
| 参加人数 | 39人(子ども8人、大人31人) |
| 活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・全員黙祷。 ・義援金贈呈式(南方仮設住宅第1、第2正副会長出席)手渡すことができた。次の日お礼状が届く。 ・うた(マル、モリ)(マリと殿様)に合わせて皆で踊る。メンバー全員で作ってきた60個のお手玉を渡し、頭に載せて歩いたり、2つ・3つでお手玉遊びをする。お父さんやお爺さんまで一緒に遊んだ。 ・お茶っこの時、お母さんから離れなかった2歳の子、隣に座った小さな女の子に抱っこしてもらいご満悦、お母さんもゆっくりできたと言っていた。 ・特別寒く雪も多かった。豚汁・卵そぼろご飯が喜ばれた。 ・いつもと同じくらい遊び時間がとれなかった。 |
| 参加者の感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡は子どもさんのいるお宅中心にしたので、「もっときちんと教えてもらいたかった。来れなかったのは残念」との声が沢山あった。 |
| メンバーの感想 | <ul style="list-style-type: none"> ・今日は大人が多かった。一緒に遊んでくれるか心配したが、昔を思い出してお手玉をしたけど、すっかり忘れ、できなくなったと一生懸命していたね。 ・子ども・大人の両方喜んで一緒に楽しむ遊びを考えます。 ・寒かったから一層豚汁が好評だった。ご飯も豚汁もみなおかわりして、ふるさとの味だと言っていた。ハーモニカを持っていたので、最後にふるさとを吹くと、みな集まってきて、大きい声で歌っていた。声を出してよかったと思いました。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・今朝、スーパーでイベントがあるからとバスが迎えに来て、仮設住宅の人を乗せていったので、せっかく皆に連絡していたのに申し訳ないと、仮設住宅の人に言われた。その時々には種々あり、子どもが少ないのは残念だったが仕方ないと思います。 ・いつも来てない人が多かったので、アンケートもあまり回収できなかった。 |



| | |
|---------|--|
| 訪問日時・場所 | 第5回 2月19日(日) 10:00~12:30 南方仮設住宅第2集会所 |
| 参加人数 | 30人(子ども7人、大人23人) |
| 活動内容 | ひと足早い ひな祭り ・全員黙祷 ・うた(たのしい雛祭り、春の小川) ・紙芝居(おびいちゃんは魔法使い、どんぐりとやまねこ、ひなまつり) ・お茶っこ ・昼食(ちらしずしとすり身のお吸い物) ・リズムで楽しく(肩たたき、マリと殿様、ひとりの小さな手) ・自治会会長からお礼の言葉 ・閉会 端布を贈呈(着なくなった着物) |
| 参加者の感想 | ・子どもたちから「生活学校が来るのを楽しみにしていた」 ・遊ぶのが楽しかった。ごはんも美味しかった。92歳のおばあちゃんは無欠席で、「寂しくなるね、どうもありがとう。いい雰囲気良かった。また来てください。」 ・もっと早く参加すれば良かった。 |
| メンバーの感想 | ・みんなおなじみになり、何となく寂しい。 ・私たちも楽しかった。いつもの顔が見えないと、どうしたのかと気にかかる。 ・先に来てくれて待っていてくれたりと、来たかいがあった。 ・みんな「めんこい」かったね。 ・大変だったけれどみんな喜んでくれたので、続けられたのだと思う。 |
| その他 | ・インフルエンザで子どもたちの参加が少なかったのは残念でした。 ・支援してもらって何もしないのではと、16人のグループを作り、南三陸町の三をとって「復興三地蔵」を作り、販売することにした。 ・着物を10枚程みんなで持参、さらに集めるが、今日は16人も参加。雛祭りを楽しみました。 ・持参した雛人形をことのほか喜んでくれた。  |

(5) 訪問団体 七ヶ浜町生活学校

訪問先 七ヶ浜町内の仮設住宅



| | |
|---------|--|
| 訪問日時・場所 | 第1回 10月28日(金) 10:30~11:30 生涯学習センター内 キッズルーム |
| 参加人数 | 18名(子ども10名、大人8名) |
| 活動内容 | ・読み聞かせ、紙芝居、手遊び、折り紙 ・あいさつが終了後、折り紙で作成のネームを子どもたちに。 ・少しなじんだ所で紙芝居のあと、手遊び。お母さんたちがとても楽しんでいました。その後、折り紙で終了。 |
| 参加者の感想 | ・子どもが小さいので、少しでも遊んでもらって良かった。 |
| メンバーの感想 | ・若いお母さんたちは、折り紙の本を見ながら楽しく折っていたようでした。 ・私たちは集まった子どもたちにしたら、りっぱなおばあさんで、でもふれあいが出来てよかったとの言葉があった。とても良い時間を過ごせたと思います。 |
| その他 | ・第1回目、なかなかうまくいかない? でもすぐなじめたので良かった。 ・手さぐりの状態でもありましたので、どうかなと心配しましたが、笑顔で帰って行きましたので良かった。 |



| | |
|---------|--|
| 訪問日時・場所 | 第2回 11月26日(土) 9:30~11:00 生涯学習センター内 中庭 |
| 参加人数 | 52名(子ども42名、親10名) |
| 活動内容 | ・天気に恵まれ、絶好の日和。親子づれ、子どものグループと色々。 ・さつまいもの提供者がありました。 ・まず手順の説明をし、一緒に作業に入る。子どもたちそれぞれさつまいもを新聞紙に包み、水に浸して、アルミホイルにくるみ、炭火のなかに入れて待つ。 ・焼き上がりを待つ間に、新聞紙で袋作りをする。 ・焼き上がりをその場で食べる子、持ち帰る子。ほおばる顔がとても可愛く感じられた。 ・センター内で、11時からのイベントもあり、子どもたちは掛け持ちで、子どもたちは楽しそうでした。 |